

高校 1 年生進路選択の様子を ご紹介いたします

洗足学園では 1 科目でも多く学んでほしいという思いから高校 3 年の最後まで全員 5 教科を学ぶ全教科型のカリキュラムを組んでおります。しかし、現在の文理別の大学入試に対応するため、この全教科型は維持しつつも各教科の時間数を進路に合わせて最適化した文理分けのクラス編成を高校 2 年より行っております。

高校 1 年生は今週から、高校 2 年のクラス選択に向けた三者面談（生徒・保護者・担任）を行っております。自分の進路は自分で切り拓くという意識を持つことは、今後の社会では重要になります。そのため、今回の面談では、まず生徒によるプレゼンテーションをしております。その上で担任と保護者が質問をし、生徒がそれに答えるという形をとります。

今回の面談に至るまでに、学年団の教員は生徒たちの視野を広げ、目標設定方法を考える働きかけを行ってきました。さまざまな職業の方の講演会や、本校が推進する「他流試合」として社会との接点を持ち、さまざまな経験を通して、興味がわいたことや関心が持てるものを探ることなどです。最初は漠然としたイメージでも、考え続けていると少しずつ輪郭がはっきりとしてきます。

得意・不得意科目で決めるのではなく、自分の興味や社会の出来事を見渡した上で、納得度の高い進路選択ができるようにサポートしていきます。

